 © 2016 CASIO COMPUTER CO., LTD.

操作ガイド 5459/5460

CASIO

目次

本書について

基本的な操作

- 各部の名称と文字板の表示
- りゅうずを使う
- 日付の動き方について
- 充電する（ソーラー充電）

スマートフォンと一緒に使う（モバイルリンク機能）

- 準備する
  - ① アプリケーションをインストールする
  - ② Bluetooth を設定する
  - ③ ペアリングする
- 時計の時刻を自動で合わせる
- ワールドタイムを設定する
- 針のずれを補正する
- スマートフォンを探す（携帯電話探索機能）
- 時計の各種機能を設定する
- ホーム都市のサマータイム設定を切り替える
- 時計の充電量を確認する
- 接続
  - 時計とスマートフォンを接続する
  - 時計とスマートフォンの接続を解除する
  - 病院内、飛行機内で使うとき
  - ペアリングを解除する
  - スマートフォンを買い替えたとき

時計の設定

- 日時を設定する
- デュアルタイムを設定する
- ホーム都市の時刻とデュアルタイムを入れ替える

針の補正

- 針のずれを補正する

海外に渡航するときは

補足

- サマータイムの切り替えについて
- 対応機種
- 仕様一覧
- モバイルリンク機能に関する注意事項
- 無線に関するご注意
- 商標、登録商標について

困ったときは

操作ガイド 5459/5460

CASIO

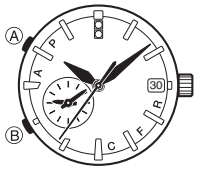
本書について

本書は、以下の機種の使い方を説明しています。機種によって仕様が異なる場合は、機種ごとに説明とイラストを併記しています。

- モジュール番号・製品名は、時計本体裏面に刻印されています。

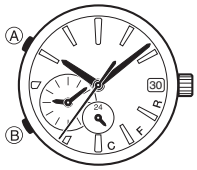
モジュール 5459（製品名：SHB-100）

小時針（24 時間制）がありません。



モジュール 5460（製品名：SHB-200）

小時針（24 時間制）があります。



参考

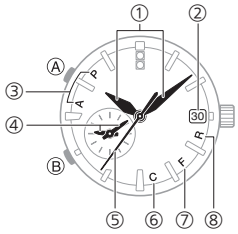
- この操作ガイドに記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。

基本的な操作

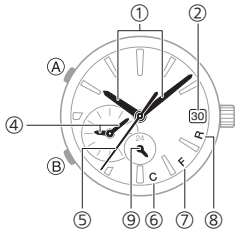
時計の概要を説明します。

各部の名称と文字板の表示

小時針（24 時間制）がない機種



小時針（24 時間制）がある機種



① 時分針
今いる場所（ホーム都市）の時刻を示します。

② 日付
今いる場所（ホーム都市）の日付を示します。

③ A／P マーク
デュアルタイムを設定時に、デュアルタイムが午前中の場合は秒針が「A」を、午後の場合は「P」を示します。

④ 小時分針
ワールドタイム（デュアルタイム）を示します。

⑤ 秒針
今いる場所（ホーム都市）の秒を示します。

⑥ C マーク
スマートフォンと接続中のとき、秒針が「C」を示します。

⑦ F マーク
携帯電話探索機能を使ってスマートフォンを検索中のとき、秒針が「F」を示します。

⑧ R マーク
スマートフォンと接続待機中のとき、秒針が「R」を示します。

⑨ 小時針（24 時間制）
ワールドタイム（デュアルタイム）を示します。

りゅうずを使う

●引く/戻す

りゅうずを回して操作するときは、下記イラストのように 1 段または 2 段引いてから行います。無理に引っ張らないでください。

1 段引く



2 段引く



重要

- 防水性能の低下や衝撃を受けたときの損傷を防ぐため、操作が終わったら必ずりゅうずを戻してください。
- りゅうずを戻すときは、強く押し過ぎないようにご注意ください。

●早送り/早戻しする

りゅうずを引いた状態で素早く繰り返し回すと、針を早送りまたは早戻しできます。針を早送り中の場合は、再度りゅうずを同じ方向に素早く繰り返し回すと、針の動きが速くなります。

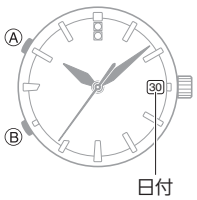
●早送り/早戻しを解除する

りゅうずを逆方向に回す、またはボタンを押します。

参考

- りゅうずを引いた状態で 3 分以上何も操作しないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻し、再度引いてください。

日付の動き方について



午後 10 時から午前 2 時にかけて、日付が変わります。

- りゅうずを引いた状態では日付が正しく表示されない場合があります。

充電する（ソーラー充電）

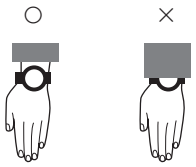
この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー（二次電池）に充電しながら動作します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。

●充電する

時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いて充電してください。



腕につけているときは、文字板（ソーラーパネル）に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板（ソーラーパネル）が一部でも隠れていると発電効率が低下します。



重要

- 充電時に、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。
  - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
  - 白熱灯などの発熱体に近い所
  - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

●充電不足や充電切れ

充電量は、針の動きで確認できます。充電不足になると、使用できる機能が制限されます。

重要

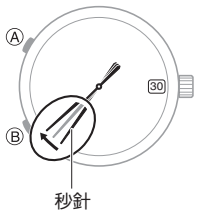
- 充電不足や充電切れになったときは、文字板（ソーラーパネル）に光を当てて速やかに充電してください。

参考

- 充電が切れた状態で光に当て続けると、秒針が反時計回りに動き、57 秒の位置で停止します。これは充電を開始したことを示します。

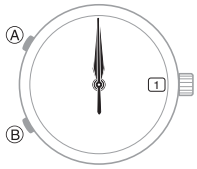
充電不足のとき

秒針が 2 秒ごとに動きます。



充電切れのとき

すべての針と日付が停止します。



●充電時間の目安

充電時間の目安として、下の表をご活用ください。

1 日、使用するために必要な充電時間

光量		充電時間
多 ↓ 少	①	8 分
	②	30 分
	③	48 分
	④	8 時間

充電量の回復に必要な時間

光量		充電時間	
		充電レベル 1	充電レベル 2
多 ↓ 少	①	3 時間	33 時間
	②	8 時間	123 時間
	③	12 時間	199 時間
	④	139 時間	—

光量

① 晴れた日の屋外など（50,000 ルクス）

② 晴れた日の窓際など（10,000 ルクス）

③ 曇りの日の窓際など（5,000 ルクス）

④ 蛍光灯下の室内など（500 ルクス）

充電レベル 1：
充電切れから時計が動き出すまで

充電レベル 2：
時計が動き出してから満充電まで

参考

- 実際の充電時間は、環境や時計の設定などによって異なります。

●節電（パワーセービング機能）

暗い場所においてから約 1 週間経過すると、すべての針が停止して節電状態になります。

- 日付のみが作動しています。

節電状態を解除する

いずれかのボタンを押す、または時計を明るい場所に置くと、節電状態は解除されます。

スマートフォンと一緒に使う（モバイルリンク機能）

時計とスマートフォンを Bluetooth で接続することで、時計の時刻を自動で合わせたりできます。

参考

- この機能は、CASIO WATCHES が起動しているときのみ使用できます。
- この章では、時計とスマートフォンを操作します。
  ⌚：時計を操作します。
  📱：スマートフォンを操作します。

準備する

① アプリケーションをインストールする

Google Play または App Store で、カシオオリジナルのアプリケーション「CASIO WATCHES」を検索して、スマートフォンにインストールしてください。

② Bluetooth を設定する

スマートフォンの Bluetooth 設定をオンにします。

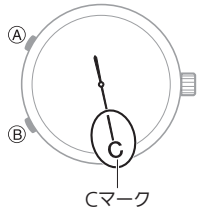
参考

- 設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

③ ペアリングする

時計とスマートフォンを一緒に使うには、最初にペアリングする必要があります。

1. ペアリング相手のスマートフォンを、時計の近く（1m 以内を推奨）に置きます。
2. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
3. 「マイウオッチ」タブの⊕をタップします。
4. 画面に従って操作して、時計を CASIO WATCHES に登録します。
5. 秒針が 12 時位置に移動するまで約 1.5 秒間、B ボタンを押し続けます。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。
   - ペアリングに失敗すると、時計が操作前の状態に戻ります。ペアリングを最初からやり直してください。



Cマーク

参考

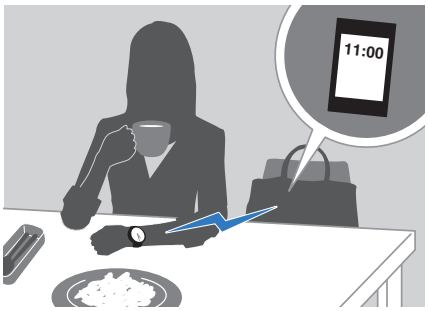
- CASIO WATCHES を初めて起動したときに、位置情報の使用を許可するかどうかのメッセージがスマートフォンの画面に表示されます。位置情報をバックグラウンドでも使用できるように設定してください。

時計の時刻を自動で合わせる

毎日決まった時刻に、時計をネットワーク上の正確な時刻に自動で合わせます。

●使い方

この時計は 1 日に 4 回、時刻合わせを行うようスケジュールされています。（イラストのように）普段の生活の中で自動的に時刻を合わせるので、そのままお使いになれます。



重要

- 以下のような場合は、自動で時刻を修正できないことがあります。
  - スマートフォンと時計が離れた場所にある
  - 電波干渉などで通信できない
  - スマートフォンのシステム更新を実行している

参考

- CASIO WATCHES でワールドタイム都市を設定している場合、ワールドタイムの時刻も自動で修正されます。
- 時刻合わせのタイミングは、午前 5 時頃、午前 11 時頃、午後 5 時頃、午後 11 時頃で、それぞれの時刻になると自動で接続して時刻を修正します。時刻合わせが終了すると自動で接続が解除されます。

●サマータイムについて

スマートフォンと接続して時計の時刻を合わせたあとは、スマートフォンと接続しなくてもサマータイムは自動で切り替わります（ホーム都市の時刻とワールドタイムの両方が切り替わります）。

サマータイムの切り替えについて

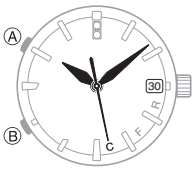
- 時計を操作して時刻を修正した場合、サマータイムの自動切り替えは解除されます。
- サマータイムの切り替え期間は、CASIO WATCHES で確認できます。

●すぐに時刻を合わせたい

時計とスマートフォンを接続すると、時計の時刻がスマートフォンの時刻に修正されます。今すぐ時計の時刻を合わせたいときは、以下の手順で時計とスマートフォンを接続します。

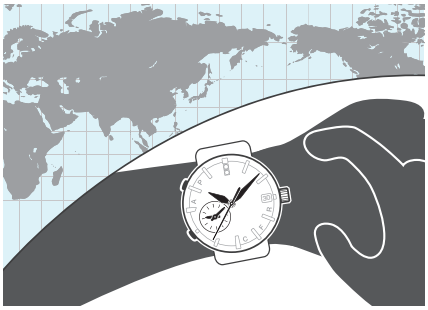
1. ホーム画面で、「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを押します。

   秒針が「R」マークに移動します。時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動して、時計の時刻がスマートフォンの時刻に修正されます。
   - 時刻の修正が終わると、接続が終了します。



ワールドタイムを設定する

CASIO WATCHES でワールドタイム都市を設定し、時計にその都市の時刻をセットします。ワールドタイム都市にはサマータイムの時期になると自動でサマータイムになるような設定ができます。



参考

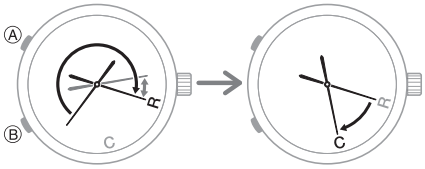
- CASIO WATCHES のワールドタイム都市は約 300 都市あります。

操作ガイド 5459/5460

CASIO

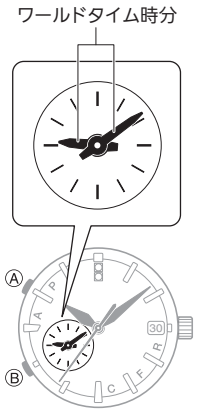
●ワールドタイム都市を設定する

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。

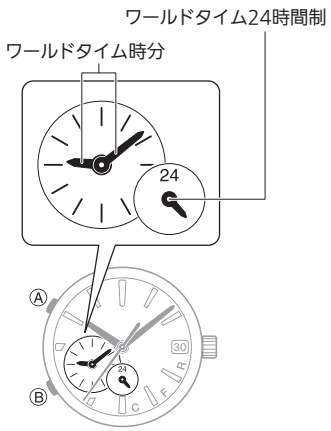


3. 画面に従って操作して、ワールドタイムを時計に反映させます。

   時計の小時分針が、選んだ都市の時刻を示します。
   - 小時針（24 時間制）がない場合

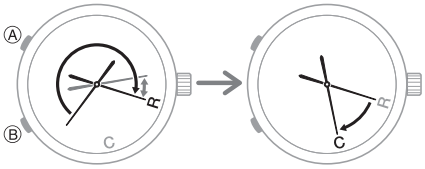


   - 小時針（24 時間制）がある場合



●サマータイムを設定する

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。



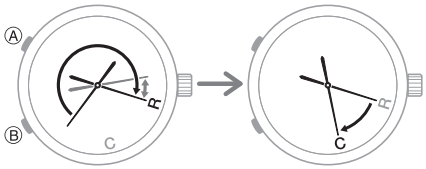
3. 画面に従って操作して、サマータイムを設定します。
   - 「Auto」
     スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
   - 「OFF」
     常にスタンダードタイムで表示します。
   - 「ON」
     常にサマータイムで表示します。

参考

- サマータイム切り替えの設定が「Auto」のときは、自動でスタンダードタイムとサマータイムが切り替わるので、サマータイムの切り替えのタイミングごとに時計の時刻を変更する必要はありません。また、サマータイムを導入していない都市でも、「Auto」の設定のまま使えます。
- 時計を操作して時刻を修正した場合は、サマータイムの自動切り替えが解除されます。
- サマータイムの切り替え期間は、CASIO WATCHES で確認できます。

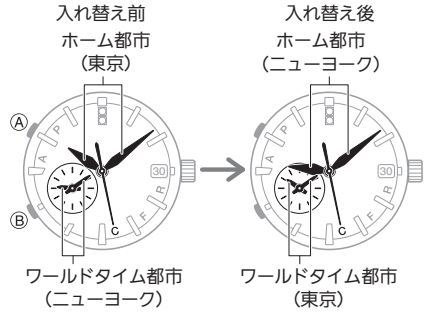
●ワールドタイムとホーム都市の時刻を入れ替える

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。

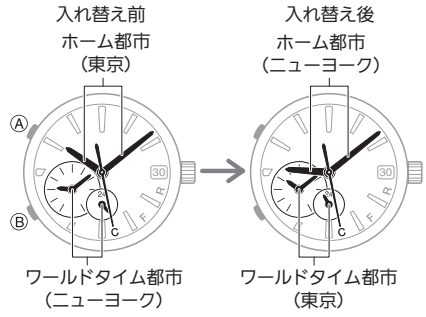


3. 画面に従って操作して、ホーム都市の時刻とワールドタイムを入れ替えます。

   たとえば、ホーム都市が東京、ワールドタイム都市がニューヨークの場合、時刻を入れ替えると以下のようになります。
   - 小時針（24 時間制）がない場合



   - 小時針（24 時間制）がある場合



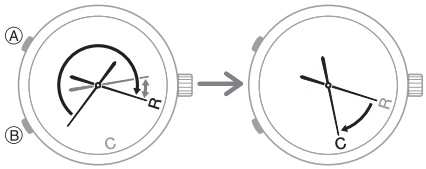
参考

- ワールドタイムとホーム都市の時刻を入れ替えた後、24 時間は自動時刻合わせが行われません。

針のずれを補正する

自動時刻合わせをしても針がずれているときは、CASIO WATCHES を使って針のずれを補正できます。

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。



3. 画面に従って操作して、針の位置を補正します。

参考

- 針によっては別の針と連動しているため、複数の針を同時に補正する必要があります。

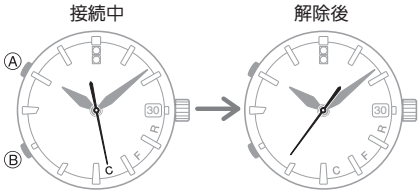
スマートフォンを探す（携帯電話探索機能）

時計の操作で、スマートフォンの音を鳴らして探すことができます（携帯電話探索機能）。スマートフォンがマナーモードに設定されていても、強制的に音が鳴ります。

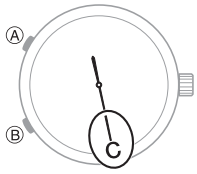
重要

- スマートフォンの音を鳴らすことが禁止されている場所では、この機能を使わないでください。
- 大音量が発生しますので、ヘッドホン使用時にこの機能を使わないでください。

1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、B ボタンを押して接続を解除します。



2. 秒針が F マークを示すまで約 3 秒間、B ボタンを押し続けます。
   スマートフォンの探索が始まります。時計とスマートフォンが接続すると秒針が「C」マークに移動して、スマートフォンの音が鳴ります。
   - スマートフォンの音が鳴るまで数秒かかります。

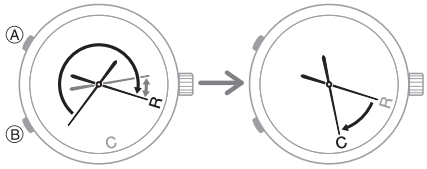


3. いずれかのボタンを押して音を止めます。
   - 音が鳴り始めてから 30 秒間は、時計のボタン操作で音を止めることができます。

時計の各種機能を設定する

Bluetooth 接続を自動で切断する時間などは、CASIO WATCHES で設定できます。

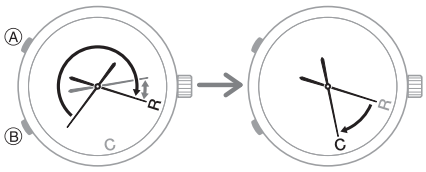
1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。



3. 設定したい内容を選び、画面に従って操作します。

ホーム都市のサマータイム設定を切り替える

1. ホーム画面で、「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。

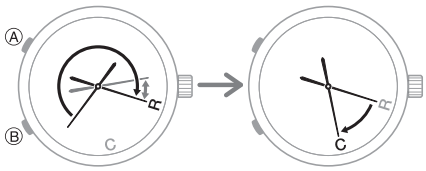


3. 画面に従って操作して、ホーム都市のサマータイム設定を切り替えます。

時計の充電量を確認する

CASIO WATCHES で時計の充電量を確認できます。

1. ホーム画面で、「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。



3. CASIO WATCHES で充電量の表示を確認します。

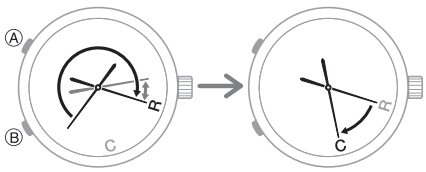
接続

時計とスマートフォンを接続する

ペアリングが完了している時計とスマートフォンを Bluetooth 接続します。スマートフォンと接続すると、スマートフォンの時刻に時計の時刻が修正されます。

- ペアリングしていないときは、「③ ペアリングする」に従って、ペアリングを完了してください。

1. スマートフォンを、時計の近く（1m 以内を推奨）に置きます。
2. 秒針が C マークを示していないときに、B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。
   - 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。



重要

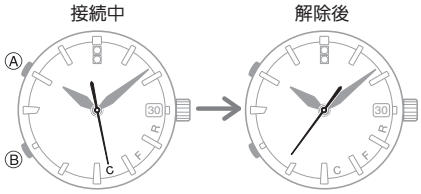
- 時計とスマートフォンを接続できないときは、CASIO WATCHES が終了している可能性があります。スマートフォンのホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてアプリを起動してから、時計の B ボタンを約 1.5 秒間押し続けてください。

参考

- 接続中に一定時間何も操作しないと、自動で接続は解除されます。
  接続を維持する時間は、CASIO WATCHES の「時計設定」→「アプリとの接続時間」で、3 分、5 分、10 分から選ぶことができます。
- 接続中は分が進むごとに秒針が 1 周します。

時計とスマートフォンの接続を解除する

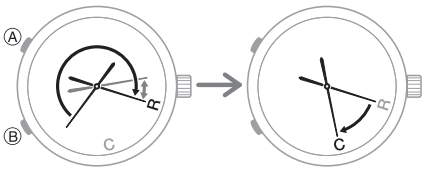
B ボタンを押すと、Bluetooth 接続が解除され秒針が通常の動きに戻ります。



病院内、飛行機内で使うとき

病院内や飛行機内など、自動で接続しては困るような場合、自動時刻合わせを無効にできます（自動時刻合わせを有効に戻すときも同じ操作を行います）。

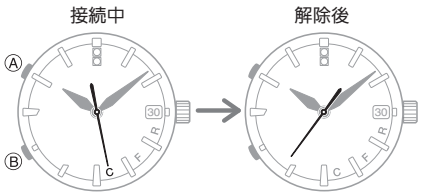
1. ホーム画面で、「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。
   時計とスマートフォンが接続すると、秒針が「C」マークに移動します。
   - 秒針が「R」マークに移動した後、一度秒針が動いて再度「R」マークを示すまで、B ボタンを押し続けてください。



3. 画面に従って操作して、自動時刻合わせを有効または無効に設定します。

ペアリングを解除する

1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、B ボタンを押して接続を解除します。

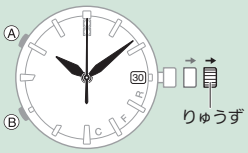


2. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
3. 画面に従って操作して、ペアリングを解除します。

参考

- 一度ペアリングを解除した後、再度スマートフォンとペアリングできない場合は、以下の手順で時計のペアリング情報を削除してから、ペアリングをやり直してください。

① りゅうずを 2 段引きます。



② B ボタンを約 5 秒間押し続けます。
秒針が 12 時位置に移動した後、一度秒針が動いて再度 12 時位置に移動するまで B ボタンを押し続けてください。
ペアリング情報が時計から削除されます。

③ りゅうずを戻します。

スマートフォンを買い替えたとき

今まで接続したことのないスマートフォンと本機を Bluetooth 接続する場合は、以下の操作が必要です。

③ ペアリングする

時計の設定

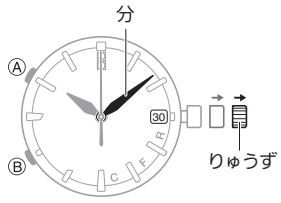
今いる都市（ホーム都市）の時刻やデュアルタイムを手動で設定します。

日時を設定する

スマートフォンと通信しているときは、スマートフォンの時刻と日付に自動的に合わせます。スマートフォンと接続しないときは、以下の操作で時計の時刻と日付を合わせます。

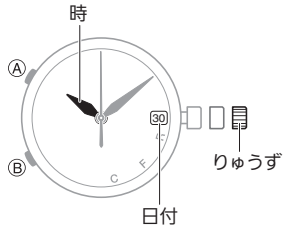
1. りゅうずを 2 段引きます。

   秒針が 12 時位置に移動し、「分」を設定できる状態になります。



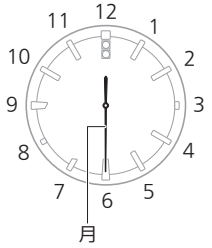
2. りゅうずを回して「分」を合わせます。
   - 時刻に合わせてデュアルタイムも修正されます。
3. A ボタンを押します。

   「時」と「日」を設定できる状態になります。
4. りゅうずを回して「時」と「日」を合わせます。
   - 午前と午後は、日付が変わるタイミングで確認してください。



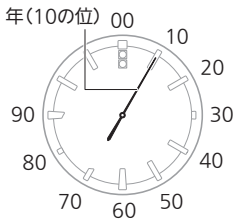
5. A ボタンを押します。

   「月」を設定できる状態になります。
6. りゅうずを回して「月」を合わせます。



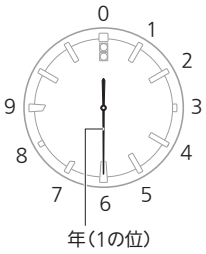
7. A ボタンを押します。

   「年（10 の位）」を設定できる状態になります。
   - 年は西暦（20xx）で合わせます。
8. りゅうずを回して「年（10 の位）」を合わせます。



9. A ボタンを押します。

   「年（1 の位）」を設定できる状態になります。
10. りゅうずを回して「年（1 の位）」を合わせます。

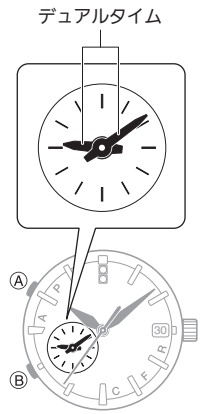


11. 時報に合わせてりゅうずを戻します。

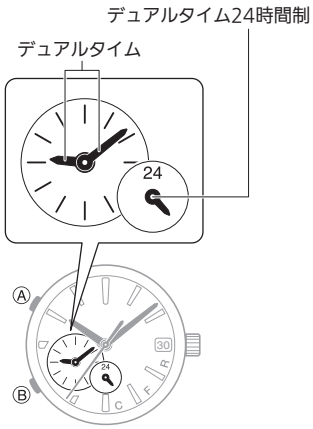
デュアルタイムを設定する

ホーム都市の時刻とは別に、海外時刻などもう 1 つの時刻を表示できます。

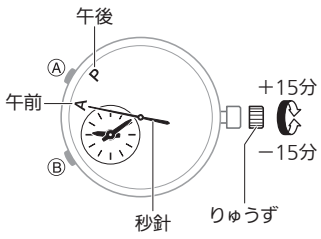
- 小時針（24 時間制）がない場合



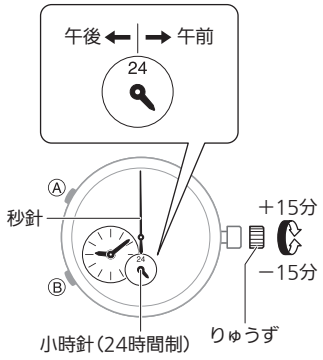
- 小時針（24 時間制）がある場合



1. りゅうずを 1 段引きます。
2. りゅうずを回して時刻を設定します。
   - 時刻は 15 分単位で設定できます。
   - 小時針（24 時間制）がない機種の場合は、秒針の位置でデュアルタイムが午前か午後かを確認できます。



● 小時針（24 時間制）がある機種の場合は、小時針（24 時間制）の位置でデュアルタイムが午前か午後かを確認できます。

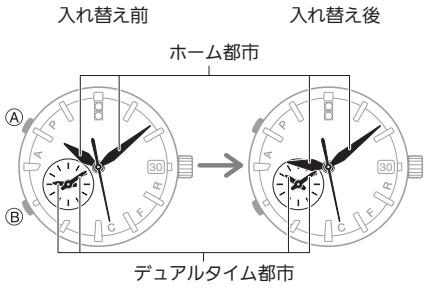


3. りゅうずを戻します。

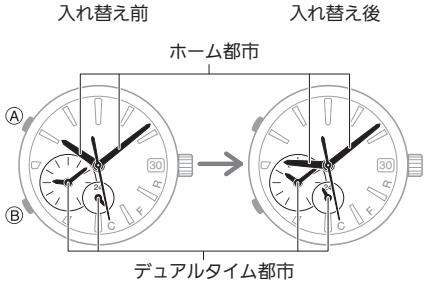
ホーム都市の時刻とデュアルタイムを入れ替える

A ボタンを約 3 秒間押し続けると、デュアルタイムとホーム都市の時刻が入れ替わります。

● 小時針（24 時間制）がない場合



● 小時針（24 時間制）がある場合



参考

● 時計で時刻を設定した場合、ホーム都市の時刻とデュアルタイムを入れ替えても、日付は入れ替わりません。

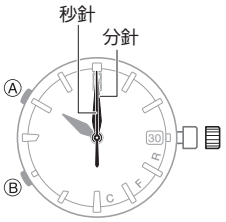
針の補正

強い磁気や衝撃を受けると、針の時刻や日付の表示がずれることがあります。そのようなときは、針と日付のずれを補正します。

針のずれを補正する

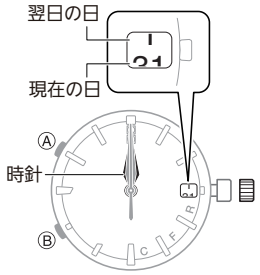
1. りゅうずを 1 段引きます。
2. A ボタンを約 5 秒間押し続けます。

   秒針と分針を補正できるようになります。

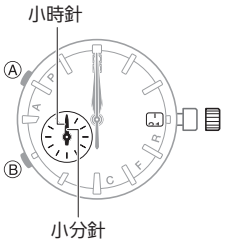


3. りゅうずを回して秒針と分針を 12 時位置に合わせます。
   ● 秒針を回転させると、連動して分針も回転します。
4. A ボタンを押します。

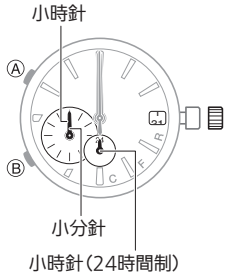
   時計を補正できるようになります。
   ● 時針が 3 時間以上ずれている場合は、ここでは時針の補正はできません。手順 6 に進んでください。



5. りゅうずを回して時針を 12 時位置に合わせます。
6. A ボタンを押します。
   ● 小時針（24 時間制）がない機種の場合は、小時分針を補正できるようになります。

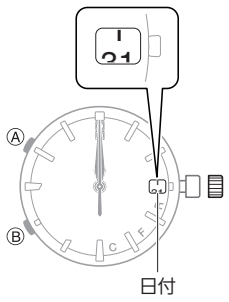


● 小時針（24 時間制）がある機種の場合は、小時分針と小時針（24 時間制）を補正できるようになります。



7. りゅうずを回して小時分針を 12 時位置に合わせます。
   ● 小時針（24 時間制）がある機種の場合は、小時針（24 時間制）も 24 時位置に合わせてください。
8. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   日付を補正できるようになります。また、手順 4 で時針が 3 時間以上ずれていた場合の、時針の補正もできるようになります。



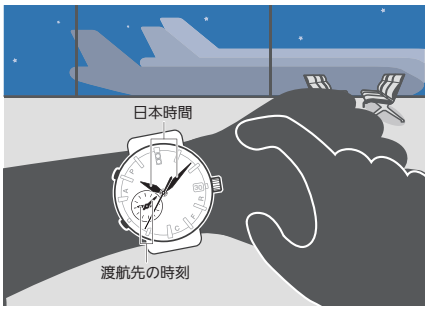
9. りゅうずを回して、日付を「1」と「31」の中央に、時針を 12 時位置に合わせます。
   ● 日付と時針は連動して回転します。
10. りゅうずを戻します。

海外に渡航するときは

こんな使い方をすれば、スムーズに渡航先の日時に変更できます。

●搭乗前

1. 渡航先の時刻をワールドタイム（デュアルタイム）に設定します。



ワールドタイムを設定する
デュアルタイムを設定する

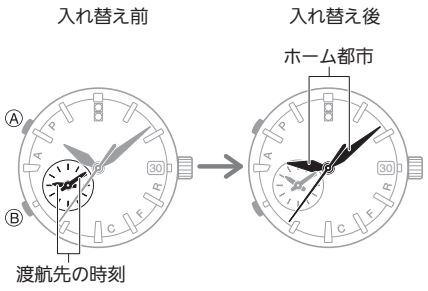
2. 自動時刻合わせを無効にします。

病院内、飛行機内で使うとき

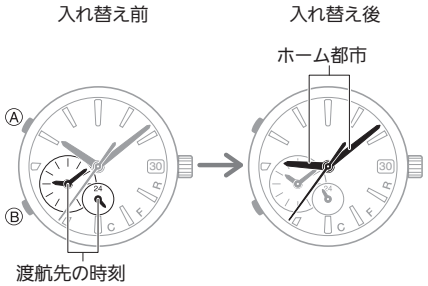
●到着後

1. 出発地と渡航先の時刻を入れ替えます。

● 小時針（24 時間制）がない場合



● 小時針（24 時間制）がある場合



ホーム都市の時刻とデュアルタイムを入れ替える

2. 自動時刻合わせを有効にします。

病院内、飛行機内で使うとき

補足

操作説明以外で必要な情報はここにまとめています。必要に応じてご覧ください。

サマータイムの切り替えについて

●スマートフォンと接続して切り替える

スマートフォンと接続したとき、CASIO WATCHES の設定（Auto/ON/OFF）により、時計のホーム都市の時刻またはワールドタイムは以下のようになります。

Auto :

スマートフォンと接続したとき、ホーム都市またはワールドタイム都市がサマータイムに入っていたら、時計の時刻はサマータイムで表示されます。サマータイムに入っていなければ時計の時刻はスタンダードタイムで表示されます。

ON :

サマータイム期間かどうかに関わらず、時計の時刻は常にサマータイムで表示されます。

OFF :

サマータイム期間かどうかに関わらず、時計の時刻は常にスタンダードタイムで表示されます。

●自動的に切り替える

一度スマートフォンと接続すると、ホーム都市のサマータイム期間の情報（CASIO WATCHES でワールドタイム都市を設定している場合、その都市のサマータイム期間の情報も）が時計に送信されます。CASIO WATCHES でサマータイムの設定を「Auto」にしておけば、そのあとはスマートフォンと接続しなくても、時計がサマータイム期間を判別し、自動でサマータイムに切り替わります。

対応機種

対応機種はカシオホームページでご確認ください。

https://world.casio.com/os_mobile/wat/

仕様一覧

精度 :
平均月差±15 秒

基本機能 :
時·分·秒、日付（2000～2099 年までのフルオートカレンダー）

デュアルタイム機能 :
時·分、24 時間制（小時針（24 時間制）がある機種のみ）、ホームタイムの時刻入れ替え機能

モバイルリンク機能 :
自動時刻修正機能
　決まった時刻に自動で時計を合わせる
携帯電話探索機能
　時計操作により、スマートフォンの音を鳴らす
サマータイム自動切り替え機能
　スタンダードタイム/サマータイムを自動で切り替える
針ずれ補正機能
通信仕様
　Bluetooth®
　周波数帯域　2400MHz～2480MHz
　最大送信電力　0dBm（1mW）
　通信距離　～2m（環境により変化）

その他 :
パワーセービング機能、バッテリー充電警告機能

使用電池 :
二次電池　CTL920
公称電圧　2.3V

持続時間 :
約 7 か月
使用条件
　自動時刻修正：4 回／日

モバイルリンク機能に関する注意事項

●法律上のご注意

- 本機は、各国、地域の電波法の適合または認証を取得しております。電波法の適合または認証を取得していないエリアでご使用になると罰せられることがあります。詳しくは、カシオホームページをご覧ください。
https://world.casio.com/ce/BLE/
- 各国の航空法により、航空機内でのご使用は制限されています。航空会社の指示に従ってください。

●安全上のご注意

⚠ 警告　無線について

- 病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

- ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離してご使用ください。ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。万一異常を感じたら直ちに本機を体より離し、医師に相談してください。

●モバイルリンク機能使用上のご注意

- スマートフォンは、本機の近くに置いてご使用ください。2m 以内が目安です。ただし、周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。
- 本機は、他の機器（電気製品、AV 機器、OA 機器など）の影響を受けることがあります。特に動作中の電子レンジには影響を受けやすく、その近くでは本機が正常に通信できないことがあります。逆に本機の影響で、テレビやラジオに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。
- 本機の Bluetooth は無線 LAN 対応機器と同一の周波数帯（2.4GHz）を使用しているため、お近くで使用すると電波干渉が発生し、本機と無線 LAN 対応機器の双方で通信速度の低下や雑音、通信不能の原因となる場合があります。

●本機からの電波を止める必要があるときは

秒針が「C」（Bluetooth 接続中）または「R」（Bluetooth 接続待機中）を指しているときは、本機は電波を発信しています。また、秒針が「C」または「R」を指していなくても、1 日 4 回時刻修正のため時計とスマートフォンが接続します。

病院内や航空機内など、電波の使用を禁止された区域で電波の発信を止めるには、CASIO WATCHES で時計とスマートフォンを同期しないように設定してください。

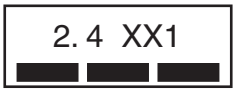
詳しくは「病院内、飛行機内で使うとき」を参照してください。

無線に関するご注意

- 本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けています。無線局の免許は不要です。
- 本機は、工事設計認証を受けています。以下の事項は法律で罰せられることがあります。
  - 分解および改造すること
- 無線 LAN は、本機と同じ周波数帯（2.4GHz）を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。
- 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。
  - 電子レンジ等の磁場、静電気、不要輻射電波の発生する機器の近く
  - 鉄筋コンクリート（マンションなど）や鉄骨構造の建物内
  - 大型金属製家具の近く
  - 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切るとき、腕を組んだりしたとき
  - 腕時計とスマートフォン等が別々の部屋にある場合（障害物がある場合）
- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受することも考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることには使用しないでください。

<以下、ARIB（一般社団法人 電波産業会）に準ずる>

- 本機は 2.4GHz 帯を使用し、変調方式は DS-SS/FH-SS/OFDM 方式、DS-FH,FH-OFDM 複合方式以外の"その他の方式"です。また、想定される与干渉距離は約 10m です。



- 本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局が運用されています。

1. **本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。**
2. **万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。**
3. **不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問合せ先」（「取扱説明書」を参照）にお問い合わせください。**

商標、登録商標について

- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- iPhone、App Store は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- IOS は米国シスコの商標または登録商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Android および Google Play™ は、Google LLC の商標または登録商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

困ったときは

ペアリングできない

Q1 時計とスマートフォンが一度も接続（ペアリング）できない

機種は対応していますか？

お使いのスマートフォンと OS が対応機種となっているかご確認ください。
対応機種についてはカシオホームページをご覧ください。
https://world.casio.com/os_mobile/wat/

CASIO WATCHES をインストールしましたか？

時計と接続するためには、CASIO WATCHES をスマートフォンにインストールする必要があります。
① アプリケーションをインストールする

Bluetooth は設定しましたか？

スマートフォンの Bluetooth を設定してください。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

iPhone をお使いの方

- 「設定」→「Bluetooth」→ オン
- 「設定」→「プライバシー」→「Bluetooth 共有」→「CASIO WATCHES」→ オン

Android をお使いの方

- Bluetooth をオンにしてください。

上記以外

一部のスマートフォンで CASIO WATCHES を使用する場合、スマートフォンで BT Smart の設定を無効にする必要があります。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ホーム画面で「メニュー」→「本体設定」→「Bluetooth」→「メニュー」→「BT Smart 設定」→「無効にする」

Q2 スマートフォンを買い替えたら接続（ペアリング）できない

新しいスマートフォンと接続するときは、ペアリングをやり直さなければなりません。CASIO WATCHES で古いスマートフォンから時計のペアリング情報を削除してから、新しいスマートフォンとペアリングしてください。

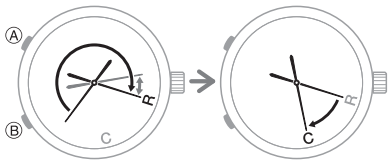
スマートフォンを買い替えたとき

再接続できない

Q1 時計とスマートフォンが再接続できない

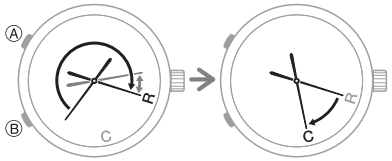
CASIO WATCHES は起動していますか？

CASIO WATCHES が終了している可能性があります。スマートフォンのホーム画面で CASIO WATCHES のアイコンをタップした後、時計の CONNECT ボタン（B）を約 1.5 秒間押し続けてください。



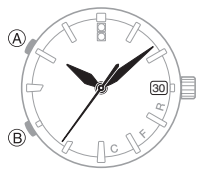
スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、CASIO WATCHES のアイコンをタップしてから、時計の CONNECT ボタン（B）を約 1.5 秒間押し続けてください。



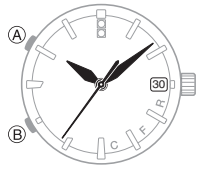
Q2 スマートフォンの機内モードを有効にしたら接続できなくなった

スマートフォンの機内モードを有効にすると、時計と接続できません。スマートフォンの機内モードを解除し、ホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の CONNECT ボタン（B）を約 1.5 秒間押し続けてください。



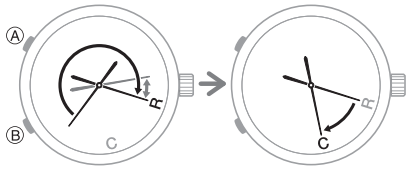
Q3 スマートフォンの Bluetooth をオンからオフにしたら接続できなくなった

スマートフォンの Bluetooth をオフからオンにし、ホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の CONNECT ボタン（B）を約 1.5 秒間押し続けてください。



Q4 スマートフォンの電源を切ったら接続できなくなった

スマートフォンの電源を入れ、CASIO WATCHES のアイコンをタップしてから、時計の CONNECT ボタン（B）を約 1.5 秒間押し続けてください。

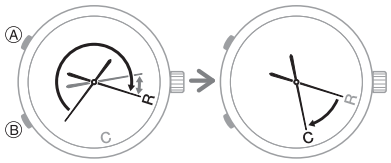


どうしても接続できない場合

Q1 どうしてもスマートフォンと時計を接続できない

スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、CASIO WATCHES のアイコンをタップしてから、時計の CONNECT ボタン（B）を約 1.5 秒間押し続けてください。



ペアリングをやり直しましたか？

ペアリングを解除した後、ペアリングをやり直してください。

スマートフォンを買い替えたとき

それでも接続できない場合

時計のペアリング情報を削除した後、再度ペアリングを行ってください。

「ペアリングを解除する」の参考

スマートフォンを機種変更した場合

Q1 今使っている時計を別のスマートフォンと接続したい

お使いになっている時計のペアリング情報を削除して、別のスマートフォンとペアリングしてください。

スマートフォンを買い替えたとき

携帯電話探索機能（Phone Finder）

Q1 スマートフォンの探索ができない

接続は解除していますか？

Bluetooth 接続中は、スマートフォンの探索ができません。

CASIO WATCHES は起動していますか？

CASIO WATCHES が終了していると、スマートフォンの探索ができません。ホーム画面で CASIO WATCHES のアイコンをタップして起動してください。

上記以外

数秒待ってもスマートフォンが反応しない場合は、スマートフォンが離れた場所にあることが考えられます。場所を変えてスマートフォンの探索をお試しください。

Q2 スマートフォンが反応するまでに時間がかかる

時計と接続ができてからスマートフォンの音が鳴るので、接続するまでには数秒かかります。

Q3 近くにスマートフォンがあるのに探索ができない

電波で通信しているため、2m 以内でも探索できない場合があります。周囲の環境によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。

操作ガイド 5459/5460

CASIO

自動時刻修正機能（Time Adjustment）

Q1 スマートフォンの時刻とどのタイミングで合わせるのですか？

時刻合わせのタイミングは、午前 5 時頃、午前 11 時頃、午後 5 時頃、午後 11 時頃で、それぞれの時刻になると自動で接続して時刻を修正します。時刻合わせが終了すると自動で接続が解除されます。

Q2 自動修正の時刻になっても修正されない

時刻合わせのタイミングが遅れていますか？

↓

都市の時刻を入れ替えたり、時計で時刻を修正したりすると、それから 24 時間は自動時刻修正が行われません。これらの操作の後、24 時間経過すると自動時刻修正が機能するようになります。

自動時刻合わせは有効になっていますか？

自動時刻合わせを無効にしていると、時刻合わせのタイミングになっても時刻合わせを開始しません。時計とスマートフォンを接続し、CASIO WATCHES で自動時刻合わせを有効にしてください。

病院内、飛行機内で使うとき

Q3 正しい時刻が表示されない

スマートフォンの時刻が正しくない可能性があります。

① スマートフォンの時刻を修正します。

iPhone をお使いの方

- 「設定」→「プライバシー」→「位置情報サービス」をオンにする →「システムサービス」→「時間帯の設定」をオンにする

Android をお使いの方

- スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

② 時計とスマートフォンを接続して、時計の時刻を修正します。

時計の時刻を自動で合わせる

ワールドタイム

Q1 設定したワールドタイム都市の時刻がずれている

タイムゾーンやサマータイムの制度が変更になった可能性があります。

針の動きと表示

Q1 針が速く動いているときに、ボタンを操作できない

時計の設定を変更した後などで針が動いているときは、ボタン操作ができません。針が止まってから操作してください。

Q2 秒針が 2 秒ごとに動いている

充電量が不足しています。充電量が回復するまで光を当ててください。

充電する

Q3 すべての針が 12 時位置で停止し、ボタン操作ができない

充電切れです。充電量が回復するまで光を当ててください。

充電する

Q4 突然、針の動きが速くなった

以下の原因の場合は故障ではありません。通常の動きに戻るまでお待ちください。

- パワーセービング機能が解除され、復帰している。
  節電（パワーセービング機能）
- スマートフォンと接続して時刻を修正している。
  時計の時刻を自動で合わせる

Q5 針の動きが止まり、ボタン操作ができなくなった

充電回復モードです。回復するまで（約 15 分間）お待ちください。明るい場所に置いて充電すると早く回復します。

Q6 時刻と日付の表示位置がずれている

強い磁気や衝撃の影響で針の位置にずれが生じることがあります。針のずれを補正してください。

針のずれを補正する

Q7 時刻は合っているが、日付が中央に表示されていない

日付を更新中です。日付の更新に関しては、以下をご確認ください。

日付の動き方について

りゅうずの操作

Q1 りゅうずを回しても何も操作できない

りゅうずを引いたまま 3 分以上何も操作しないと、操作が効かなくなります。りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

りゅうずを使う

Q2 りゅうずの操作ができない

時計の設定を変更した後などで針が動いているときは、りゅうずの操作ができません。針が止まってから操作してください。

充電

Q1 光に当てても操作できない

充電切れになると操作できなくなります。充電量が回復するまで光を当ててください。

充電する（ソーラー充電）